

品質工学初学者は基礎から学べて、
実務経験のある技術者は経験豊富な講師のテクニックを学べる品質工学セミナーの決定版！

品質工学の4大手法実践基礎セミナー

～機能性評価, パラメータ設計, オンライン品質工学, MTシステムの基礎を2日間で学ぶ～

■講師コメント■

タグチメソッド(品質工学)には数多くの有効な手法が存在していますが、その中でも機能性評価、パラメータ設計、オンライン品質工学、そしてMTシステムは特に重要で、品質工学の中核をなす4大手法といえます。本セミナーでは、その4つの手法を基礎から学び、演習を通じて実践力をつける画期的なカリキュラムとなっています。4大手法をマスターすれば、もの作りの上流から下流における様々な場面に応じて各手法を使い分けることができ、開発効率の向上から生産性改善、さらに製品品質の確保に至るまで大いに役立つこととなります。

講師: 芝野 広志 氏 (有)アイテックインターナショナル シニアコンサルタント

大阪府出身

1980年 大阪市立大学工学部電気工学科卒 ミノルタカメラ株式会社(現、コニカミノルタ株式会社)に入社
OA機器開発、生産技術開発、品質工学の社内普及技術人材育成に従事

2015年 コニカミノルタ株式会社を退職 翌年TM実践塾を設立

2016年 (有)アイテックインターナショナル シニアコンサルタントとしても品質工学のコンサルタント活動に従事



講義内容

【1日目】

1. 品質工学の概要

- 1) 品質工学のねらい
- 2) 品質工学の期待効果
- 3) 品質工学の3要素(SN比, 直交表, 損失関数)

2. 機能のばらつきを計る機能性評価

- 1) 品質と機能
- 2) 機能性評価の進め方
- 3) 機能性評価の演習

3. パラメータ設計による機能改善

- 1) パラメータ設計のねらい
- 2) パラメータ設計の進め方
- 3) パラメータ設計の演習(解析ツール使用)

【2日目】

4. 生産工程, 仕入れ先の技術力を計る オンライン品質工学

- 1) 損失関数の意味と求め方
- 2) 仕入れ先の技術力評価の方法
- 3) 検査設計の考え方と進め方

5. ものづくり分野のAI, MTシステム

- 1) MTシステムの概要
- 2) MTシステムの進め方(MT法, T法)
- 3) MTシステムの演習(解析ソフト使用)

6. まとめと質疑応答

開催日時

2023年7月13日(木) & 14日(金) 9:30～16:30

受講対象

開発・設計・品質保証・生産技術・製造部門の技術者(品質工学初学者歓迎)

配信システム

Teams

受講者準備

筆記用具, Teams視聴可能なPC(Excelインストール済)

参加料

1日目or2日目のみ参加28,600円(税込)／人, 2日間参加時:52,800円(税込)／人

その他

- ・パラメータ設計演習で使用する解析ツール(Excelファイル)はテキストと一緒に提供します
- ・MTシステム演習で使用するソフトはアングルトライセルのMTRT-AddIns-Allのソフト(弊社より貸与)を使用します。
- ※本ソフトウェアは研修当日までにPCへインストールが必要です。お申し込み後にインストール方法などご案内致します。

参加申込み表

受付締切: 7月7日(金)

定員: 20名

FAX(052-917-0712)orメール(info@iteq.co.jp)にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

参加日: ☐ 7/13のみ参加 ☐ 7/14のみ参加 ☐ 7/13&14の2日間共に参加 (※参加希望日にレ点チェック)

会社名:

住所: 〒

所属/役職:

氏名:

E-mail:

TEL: